## 事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	コード		名	称		区分	コード		名	称		
事業名	852	1 佐粉苔	推進事業			会計	01	一般会計				
尹未石	002	八惟叙月:		款	10	教育費						
基本	38	方いた訝ん	も合い すべての	人の人権を尊重する		項	05	社会教育費				
施策	30	丑いる歌の		目		教育集会所費						
施策	4	上长花笠	<b>生みなるのがない。</b>				102	教育集会所事業経費				
施策	'	人権政策の総合的推進				細々目	01	人権教育推進事	業			
基本	計画該	当頁		147	行	革大綱	の重点	点事項番号				
担当部課	コード	•	701100				山本正彦連絡先			47 –	1160	
担当即誅	名称		ライトピアお	おやまだ	E	モ 名	l	山本正彦	<b>建裕</b> 元	(内線)		

事業の計画。内容

手手	その計画 きんりょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅうしゅう しゅう	· 内容											
			対象	象等(何	を、誰を)			成果(どうなるのか)					
事業目的	大山田	支所、ラ	イトピアな	おおやま	だ周辺地域の	)地区住民	同和問題をはじめとするあらゆる差別や偏見に対する理解と認識 が深まり、大山田地域や職場において差別をなくす取り組みが広 がります。						
			(※対象	件数		)							
根	拠法令•	要綱等	伊賀市	教育集会	会所条例								
開	始年度	平成	8	年度	関連事業								
終	了年度	平成		年度	<b>                   </b>								
事業内容	人権講 地区学	演会 習会(小	大学講》 ・中学校 找字学級)	)				おおやまだ人権大学講座は平成8年度から毎年開催しています。合併後の平成17年度から受講対象者を伊賀市全域に広げ受講生を募集しています。かさとり学級は平成12年11月から毎月2回(火曜日)に開催してきました。平成18年度から毎週火曜日開催となりました。					

整備内容 1 建設用地 2 建設面積(延床面積) 3 規模・構造 4 総事業費

運営体制

直営	□指定管理	□民間委託等
		人
		<b>千</b> 円
	直営	直営 指定管理

単独 事業類型 I ソフト事業 事業種別 継続

当点		実網	責値		目標値				
平位		H18		H19	H20	H21			
<b>建</b> 本 同 粉	目標	7	目標	7	0	0			
神圧凹奴	実績	7	実績	7	0	0			
同粉	目標	47	目標	47	51	51			
凹奴	実績	47	実績	47	31	31			
同粉	目標	31	目標	62	60	62			
凹奴	実績	31	実績	62	02	02			
	<mark>単位</mark> 講座回数 回数	講座回数 <u>目標</u> 実績 回数 <u>目標</u> 実績	単位 H18   講座回数 目標 7   実績 7   回数 目標 47   実績 47   同数 目標 31	H18   講座回数 目標 7 目標   実績 7 実績 47 目標   実績 47 実績   口数 目標 31 目標	単位 H18 H19   講座回数 目標 7 目標 7   実績 7 実績 7   回数 目標 47 目標 47   実績 47 実績 47   同数 目標 31 目標 62	単位 H18 H19 H20   講座回数 目標 7 目標 7   実績 7 実績 7 8   回数 目標 47 目標 47   実績 47 実績 47 51   回数 目標 31 目標 62 62			

2次評価対象分

評価指標

HI IM TH IAN									
事業の成果を測る指標	上 指標設定の考え方	単位		実績	目標値				
事業の成本を測る目標	日保収定の行えり	- 平位		H18		H19	H20	H21	
おおやまだ人権大学講座受講生	多くの方に受講いただくよう受講生の人数と	1	目標	70	目標	70	70	70	
人数	した	^	実績	76	実績	65	70		
かさとり学級参加者人数	多くの方に参加いただくよう参加者の人数と	ı	目標	26	目標	26	26	26	
からこり子似多加有人致	した	^	実績	26	実績	26	20	26	

評価		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市教育集会所条例に基づき、おおやまだ人権大学講座、地区学習会、各種教室、講演会等を開催し、人権・同和問題に関する学習機会を提供し、人権感覚を豊かにし、あらゆる差別解消にむけて同和行政を推進する。
有効性		地域や職場で差別や偏見を正しく理解し、認識する人たちが増えています。そして差別をなくすための事業に積極的に取り 組める。
達成度	4	達成できた。
効率性	4	最少限の予算で実施しているため、コスト削減は、できない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
Α	現状維持	現状どおり事業を進める。

	年度					決算内容				決算内容	!		0年度 計		平成2	21年度	計画内容	平成2	22年度	計画内	容	平成2	3年度	計画内容	\$
	十尺			事 業 内 容	数量	単位 金	額	事 業 内 容	数量	単位	金額	事 業 内 容	数量単	位 金額	事業内容	数量	単位 金額	事業内容	数量	単位	金 額	事 業 内 容	数量	単位 :	金 額
進							(千円)				(千円)			(千F			(千円	•			(千円)				(千円)
	委託	$\langle \overline{} \rangle$		人権大学講座			202	人権大学講座			200	人権大学講座		1	∞ 人権大学講座		18	) 人権大学講座	<u> </u>		180	人権大学講座			180
捗			-	人権講演会			80	人権講演会			105	人権講演会			/8 人権講演会		78	3 人権講演会			78	人権講演会			78
			<del>事</del>	地区学習会			623	地区学習会			734	地区学習会		8	11 地区学習会		84	地区学習会			841	地区学習会			841
状	工事		未	かさとり学級			694	かさとり学級			735	かさとり学級		7	4 かさとり学級		78	1かさとり学級			784	かさとり学級			784
況			内容	その他			293	その他			260	その他		18	33 その他		18	その他			183	その他			183
,,,,																									
ì	捗率																								
	(%)			事業費計(A)		Σ	1,892	事業費計(A)		Σ	2,034	事業費計(A)	Σ	2,0	6 事業費計(A)		Σ 2,06	事業費計(A)		Σ	2,066	事業費計(A)		Σ	2,066
		事業投入人員		人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.4	人 2,8	0 人件費(B)	0.4	人 2,88	人件費(B)	0.4	人	2,880	人件費(B)	0.4	人	2,880
	フ	ルコスト (A)+(B)			-		4.772		•	•	4.914			4.9	16		4.94	3			4.946				4.946

事業費(人供費除く)の財源内部

手手	費(人件費除く)の財源内訳						
(A)	事業費	1,892	2,034	2,066	2,066	2,066	2,066
	国庫支出金						
A	県 支 出 金						
の	地方債						
河	受益者負担						
内	その他						
訳	一般財源	1,892	2,034	2,066	2,066	2,066	2,066
ш, с	計	1,892	2,034	2,066	2,066	2,066	2,066
借	その他特定財源の名称・補助基本額・						
一	率						
75	地方債の区分と充当率等						